

平成 30 年度 事業計画

社会福祉法人神戸中央福祉会

～魅力ある施設づくり、働きやすい職場環境づくりのために～

【基本理念】

1. 地域の皆様から一層信頼されるよう、公正・公平で健全な運営を心がけるとともに、人財の確保・育成などにより、サービスの質の向上に努める。
 2. たとえ介護が必要になったとしても、住み慣れた地域で自分らしく安心して生活が続けられるよう、介護と医療、多職種が連携して個別ニーズに応じた質の高いサービスを提供する。
 3. 地域における公益法人として、積極的に法人の人的・物的資源を活用して、地域のまちづくりの中核的役割を果たし、地域の皆様と生きていく喜びをわかちあえるようにする。
- ※地域の皆様から、神戸中央福祉会のサービスを受けたい、神戸中央福祉会で働きたいと願っていただけるような、地域から選ばれる法人・施設を目指す。

【重点目標】

1. 公正・公平で健全な事業運営
2. 人財の確保・育成と生産性の向上
3. 自立支援・重度化防止に資する質の高いサービスの提供
4. 地域における公益法人としての活動の推進
5. 健康経営の実践

【実践計画】

●公正・公平で健全な事業運営

1. 安定的な収入の確保
2. 支出の抑制
3. ガバナンスと内部統制強化、本部機能強化
4. 情報公開と個人情報保護の徹底

●人財の確保・育成と生産性の向上

1. 新卒者の雇用促進
2. 実習生の積極的な受入
3. 教育マニュアル等の整備とマニュアルに基づく教育・指導

4. 次世代介護技術（介護ロボット・ICT・ノーリフティング等）の利活用

●自立支援・重度化防止に資する質の高いサービスの提供

1. エビデンスに基づいた介護サービスの実践
2. 他事業所、多職種との連携によるリハビリテーションの充実
3. 介護と医療の更なる連携・融合

●地域における公益法人としての活動の推進

1. 地域共生社会の担い手としての機能強化
2. 地域の高齢者の総合相談窓口機能の強化
3. 子どもの居場所づくりの提供
4. 地域との積極的な交流
5. 養護者支援の充実
6. 福祉避難所として地域との連携強化
7. 地域貢献の推進
8. 収益事業（保険外サービス等）計画の立案と実行
9. 認知症サポーターの養成

●健康経営の実践

1. 育児・介護を行う職員の支援強化
2. ワーク・ライフ・バランスの推進
3. 有給休暇の取得促進
4. わが社の健康宣言の実践

【定時評議員会・理事会必須事項】

| 開催月 | 主な審議内容等 |
|----------|--|
| 平成30年 5月 | 1. 監事監査 2. 平成30年度第1回理事会 平成29年度事業報告 平成29年度計算関係書類及び財産目録の承認 監事監査報告 定時評議員会の日時・場所、議題等の決定 |
| 平成30年 6月 | 1. 平成30年度定時評議員会 平成29年度計算書類及び財産目録の承認 平成29年度事業報告等 2. 資産の総額の登記、所轄庁への届出・公表 |
| 平成30年11月 | 1. 平成30年度第2回理事会 平成30年度上半期事業報告 平成30年度第1次補正予算 |
| 平成31年 3月 | 1. 平成30年度第3回理事会 平成30年度第2次補正予算 平成31年度事業計画 平成31年度収支予算 |
| 随 時 | * 定時以外で緊急に議案を審議する必要がある場合に開催 |

